

幼稚園ねっとお裁縫部 「丈夫でおしゃれな絵本バッグの作り方」

キュートなキルティングの絵本バッグとは雰囲気の違い、ちょっとお兄さん、お姉さんっぽい素敵な仕上がりです。

用意するもの

材料: 全て縫い代1センチ込みです。

【本体】表地用・A柄の布(無地/サイズ: 19センチ×42センチ)を2枚、裏地用・B柄の布(チェック/サイズ: 62センチ×42センチ)を1枚、底布用・C柄(てんとう虫/サイズ: 28センチ×12センチ)を2枚、D柄(水玉/28センチ×12センチ)を2枚

【持ち手】アクリルテープを2本(共布で作っても可・長さ30センチ~40センチ)

【その他】接着芯(サイズ62センチ×42センチ)、山道テープを2本(長さ: 42センチ)

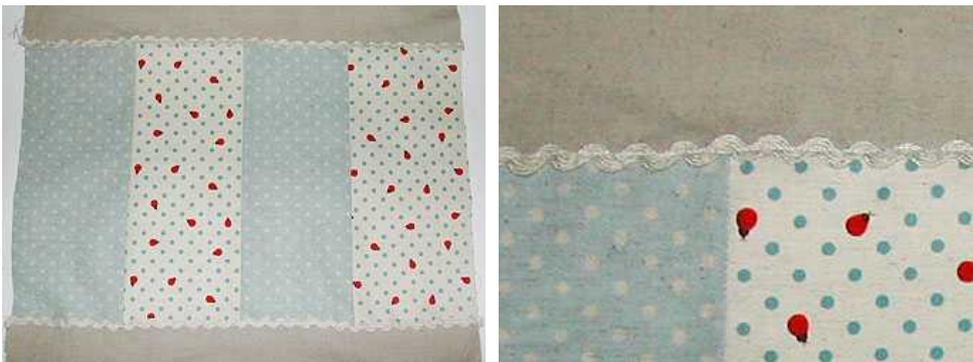
全て材料をカットします。上記の材料は、全て1センチの縫い代込みのサイズです。C柄(水玉)とD柄(てんとう虫)を4枚交互に縫い、底布部のパッチワークを作ります。縫い代は裏からアイロンで割ります。



のパッチワークの底布を、A柄(無地)と中表に合わせ、縫い合わせます。底布の両側を同様に縫いつけます。縫い代はアイロンで割ります。



表から山道テープで飾り付け。また裏は接着芯をアイロンでつけ、補強します。



本体の布の表に脇から10センチの付け位置に、持ち手（写真は共布ですが、アクリルテープを代用すると簡単です）の外側の端を合わせ、中表におき、まち針でしっかり留めます。



持ち手を仮留めした の布とB柄（チェック）の裏布を中表に置き、裏布をひっぱり表布の端にきちんと合わせながら、持ち手のついた入れ口を、両側とも縫います。



表地、裏地のそれぞれを中表のまま2つ折りにし、持ち手のついた入れ口のラインを合わせます。そして、両脇をそれぞれ縫いますが、片方には返し口(10センチくらい)を縫い残しておきましょう。



裏返す前に、表・裏それぞれ、三角マチを作るため、角から3センチの位置を縫います。



返し口から表にひっくり返し、返し口をかがります。



入れ口の端を押さえ縫いし、できあがり！

